



SENDAI UNIV.

# 被災地域での健康支援活動

仙台大学 健康づくりサポートグループ

東日本大震災発生直後より活動開始(平成23年4月)



<震災直後>

- ・医療資格を持つ  
教職員による医療支援
- ・学生たちによる  
瓦礫撤去活動 等



<平成23年4月中旬～>

- ・学生、教職員による  
避難所や仮設住宅での  
運動教室の実施
- ・運動後の茶話会



※仮設住宅や災害公営住宅で現在も継続中

## エコミークラス症候群予防のための運動支援

運動教室の様子



参加者との交流



茶話会



## 被災地における私たち学生の役割

私の住む町も震災の被害を大きく受けました。あれから6年がたとうとし、少しずつ風化しているように感じます。しかし茶話会をしているときに今でも当時のお話をしていただくことがあります。その方が孤独にならないよう集まれる場所を提供し続けること、風化させないよう、そのお話を震災の経験のない人たちに伝えていくことが私たちの役割だと思います。

現在も少しずつ復興が進みつつあると思いますが、まだ私たちの知らないところで苦しんでいる人がいるかもしれません。そのような人達にこそ、このような交流の場があることを知ってもらい、若者のエネルギーを受け取って少しでも受け取って、少しでも元気になってもらえるように、活動を続けていくことが大切だと思います。



これからも被災地の“健康”と“笑顔”のために活動していきます！